そうだ！田舎にくらそう

2016.

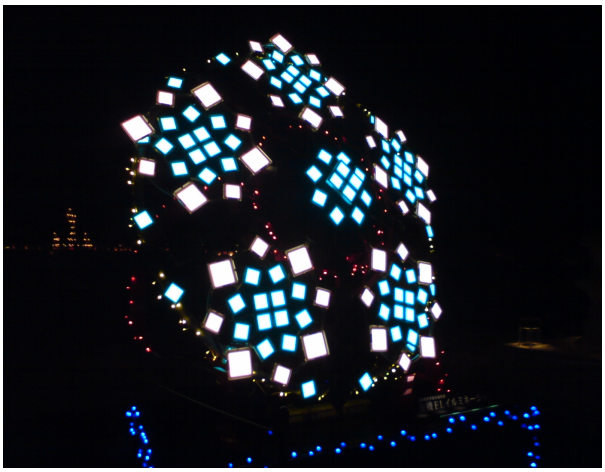
元・川西町地域おこし協力隊の6年後のお話。
企画・構成・文・撮影etc…全部　：　塗貴旭
イラストモデル　：　チャッピー（元・小方家）

カセットで音楽聴きながら書いてる3/9。低音がヤバイ!!
ほらほら！音程感あるのにズンズン！
ストリングスもいいね！和楽器バンドの三味線もGOOD！
デイヴィッド・ゲッタ！Listen！いい曲だ！
ヴォーカルもテープならではのアナログトーン。
全部の楽器が前に出てくるから、散らかるけど、一つ一つは良い質感
あれ、何かカチカチ、ノイズ？
また壊れたのかよ。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。（怒！

「ぬりっちのギター講座」番組終了のお知らせ

ななな何と！担当しているラジオギター講座が3月末で終了します。
と、驚くほどではなく、自分でも驚きませんが、ラジオでギター講座…なかなかイカした番組でした。これでラジオ局からロックンローラーが一人いなくなり、散ります。会社としては破天荒なロッカーは必要ないので、より安定感のある会社になるはずです。番組ホームページでは今までの悪あがき情報を公開しているので見てください。
そんなことより驚いたのは、数ヶ月前から東沢に太陽光パネルが設置されていることです。いつのまに！
交流センターの中で発電の様子が見れるのです。小方さんに見せてもらい、いつのまにか「昔懐かしい東沢」が「最先端の田舎」に変貌した事に驚きました！
これからは、日本の地方というのはこうゆうふうになるんですかねえ～。

実は「上杉雪灯篭まつり」は毎年行ってます。もう5年間も。
NCVで中継があるときはもちろん。仕事でも行きますが、後日、また行って「あー昨日はここで中継したな」とか見に行きます。は一何て悲しいヤツなんだ！と思われてもいいのです。
そんな人は鎮魂の塔を眺めましょう。
今年は雪不足で木製らしいですが、なかなか「いがぁったぁ」「塔のしだ（下）さ、ろうそくさあったべ、そこさ線香さあっそなぁ」「んでよぉ、階段さおぢっとき、びっぢゃさはまってよぉ～」「かぶだれくったんよぉ～」
おっと！いけない、ついついアツくなって母国語が。。。
やっぱり、米沢は有機ELですかね。パネルが展示してありましたね。街中の街灯を作ってみるのもいいと思いますがね、どうでしょ？市役所の方！



この間、道の駅でアイスを食ってたら、箱でリンゴも持ってきたオバちゃんがドアを開けようとしていたので、開けてあげました。「あら優しい～」と言われてご満悦。というかフツーだと思うんですがね。
なぜかって！？それは子供のときから「女の子には優しくしましょう教育」をすり込まれてきたからですな。幼稚園ではお菓子をもらうのも女子優先。重いものは男が持とう！小学校では同級生どころか、年上や先生すら姫扱いしないと左遷されてしまうのです！「何あの男！きがきかなーい」なんて言われたら死にそうです。そしてバレンタインのお返しで間違いがあるようなものならボコボコにされそうです。だから、僕は今でも、ホワイトデーには、もらってなくても近くにいる人にはあげてしまうのです（笑）まあ、場が和んでいいもんですが。
まあ、女性に優しく教育は世界共通で通用するからいいよね。謎の民族は別として。喜ばれるのはうれしいね。

ラジオギター講座の最終回はやっぱりJimi Hendrix（ジミヘン）。ギターとか音楽がどうこうというレベルではなく、世界中の人にギター弾いて影響を与えるというのはすごい事です。フォークルの「あの素晴らしい愛をもう一度」に「同じ花を見て、美しいと言ったふたりの、心と心が今はもうかよわない」という歌詞。共感を生み出す力は、やっぱりすごい事だと僕は思う。ジミヘンは黒人だけど、人種のるつぼアメリカで、人種も性格も外見も、文化も歴史も偏見も、人のありとあらゆる違いを越えて、もっと深いところでつながれる共感を、ジミヘンは作ったんだから！それも世界的に！まったくの他人が同じ世界を見て、聞いて、感じて、体感して、素晴らしいと思える時間。そんな能力が人間にあることを証明したな。ジミヘンに教わったように、毎日、その能力引き出して、生き生きと暮らしていきたいな。だから今は、いいないいな人間ていいなと思って寝ます。3/9　23:00